

第 79 回日本臨床眼科学会 ランチョンセミナー 27

Alcon

日時：2025 年 10 月 11 日（土）11：40～12：30

会場：第 8 会場（リーガロイヤルホテル大阪 2F「桐」）

徹底討論
50分

明日から使える

多焦点眼内レンズ 診療術

座長

ビッセン 宮島 弘子 先生
(東京歯科大学水道橋病院)

パネリスト

荒井 宏幸 先生
(みなとみらいアイクリニック)

パネリスト

今野 公士 先生
(インフィニティメディカル/八王子友愛眼科)

パネリスト

佐々木 洋 先生
(金沢医科大学)

パネリスト

秦 誠一郎 先生
(スカイビル眼科)

※五十音順

座長抄録

多焦点眼内レンズは近年、めざましい進化を遂げており、各社から多様な設計の製品が登場しています。術後の視機能の質が改善され、患者様の様々なニーズに応える術後成績が得られるようになってきました。一方で、国内における多焦点眼内レンズの使用率は、白内障手術全体の約5%にとどまっており、国際的に見てもその普及率は依然として低い水準にあります。本セミナーでは、多焦点眼内レンズに精通した4名の先生方をお迎えし、「多焦点眼内レンズのパフォーマンス」「術前検査および計算式の精度」「患者説明と適応判断」の3つのテーマを軸に、臨床現場における実体験や工夫について、忌憚のない意見を交わしてまいります。単なる製品紹介にとどまらず、臨床に即した課題とその解決のヒントを共有する、実践的な場にしたいと考えております。多焦点眼内レンズの理解と活用をさらに深める機会として、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

共催：第 79 回日本臨床眼科学会／日本アルコン株式会社

Alcon